

## 学習課題(小学校4年生)



### 【国語】

◆前回の学習課題に続き、「ウナギのなぞを追って（教科書㊦87～100ページ）」を学習します。

※特に心を動かされたところやきょうみをもったところについて、「ウナギのなぞを追って」をしょうかいする文章（400～500文字程度）を書いて、おうちの人に聞いてもらいます。

(1) 前回まとめた「特に心を動かされたところ（自分が「すごい」「おもしろい」と感じたところ）」を思い出しましょう。

【例】「あきらめずに調査を続ける塚本さんのすごさ」

「ウナギの生態の不思議さ」

「着実に謎を解き明かしていく調査の進め方」など

(2) 教科書 88～95 ページを読み、(1)の思いにつながる場所を見つけ線を引きましょう。

(3) 教科書 96～97 ページを読み、自分が関心をもった内容に関わることがあるか確かめましょう。「しょうかいする文章」をまとめるときに取り入れることもできます。

(4) (2)(3)で見つけた大事な文や言葉を用いて、文章をまとまりごとに要約しましょう。

※要約については、教科書 51 ページ、164 ページにせつめいがのっています。

(5) 教科書 99 ページ下の例を参考にしながら、自分の言葉や感想も加えて「しょうかいする文章」の原稿を書きましょう。



(6) 文章を読み、おかしいところがないか確かめて、おうちの人に聞いてもらいましょう。

(7) 教科書 100 ページの「たいせつ」を読みましょう。

※同じ文章を読んでも、どんなことを感じ考えるかは、人によって違います。自分とは違った考え方にふれることが、文章へのより深い理解につながることもあります。

◆「つながりに気をつけよう」を学習します。

- (1) 教科書101～104ページを読み、「文章を分かりやすく書くためのこつ」を三つ見つけてノートや学習シートに書きましょう。
- (2) 教科書101ページの例文「ぼくの目標は、外交官になって世界各国をめぐる。」を、主語と述語に気を付けながら、分かりやすく書き直しましょう。
- (3) 教科書102ページの例文「女の子は必死で走る弟を追いかけた。」を、「必死で」という修飾語が「女の子」「弟」のどちらをくわしくしているのかを意識し、意味の分かる二つの文に直しましょう。
- (4) 教科書102～103ページの例文①②を読み比べます。どちらが読みやすいですか。また、それはなぜですか。理由も考え、ノートやシートに書きましょう。
- (5) 教科書104ページの例文「野鳥が、庭の木に来た。野鳥が、巣を作った。野鳥が、たまごを産んだ。」を、分かりやすく書き直しましょう。
- (6) 教科書104ページの最後にある文「冬の夜空を観察して感じたことは、～望遠鏡を買ってもらうつもりだ。」を、分かりやすくなるように書き直しましょう。



- ◆教科書⑩104～111ページで学習する漢字（兆～刷まで）をノートに練習します。（読み方や書き順は、教科書160ページにのっています。）

【書写】

◆「字の形」について学習します。

- ①「筆順と字形」にはどんな関係があるか考えながら書きます。
  - (1) 書写の教科書15ページの「左右」を、筆順に気を付けながら指でなぞりましょう。
  - (2) 指でなぞって感じたり考えたりしたことをもとに、書写の教科書14ページの□□□□に、当てはまる言葉を書き込みましょう。

- (3) 書写の教科書 31 ページの「漢字図かん」を見て、「右」と「左」の漢字の成り立ちを確かめましょう。
- (4) 筆順と字形に気をつけながら、毛筆で「左右」を書きましょう。  
※毛筆が難しい場合は、こう筆で書きましょう。
- (5) 教科書 28 ページ下段を参考に、「筆順と字形」に気をつけながら、こう筆で漢字を書きましょう。
- ②「画の方向」について考えながら書きます。
- (1) 教科書 17 ページの「麦」を指でなぞりましょう。
- (2) 二つならんだ「左はらい」の方向はどうなっていますか。教科書 16 ページを見ながら考えましょう。  
※二つの左払いは、それぞれどの画につながりますか。次の画とのつながりを意識してみましょう。
- (3) 左はらいの方向のちがいに気をつけながら、毛筆で「麦」を書きましょう。  
※毛筆が難しい場合は、硬筆で書きましょう。
- (4) 教科書 28 ページ下段を参考に、「画の方向」に気をつけながら、硬筆で漢字を書きましょう。

**<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。**

- ・「ウナギのなぞを追って」は、前回の学習の続きです。教科書の文章を読んで、「すごい」「おもしろい」という思いを、「しょうかいする文章」としてまとめます。適切に言葉を選び、要約したり文章を整えたりすることができているかどうか大切です。ぜひ、スピーチを聞いて、感想を伝えてあげてください。
- ・「つながりに気をつけよう」は、言葉について考える学習です。普段、書いている文や文章を振り返りながら、より伝わりやすい文や文章が書けるようにポイントを確認してください。「ウナギのなぞを追って」でまとめた文章や、これまで書いてきた作文などを見直すことも大変効果的です。
- ・書写については、可能であれば、二次元バーコードを読み取ると動画で筆の運びなどを視聴することができますので、御活用ください。
- ・半紙や墨など習字道具の用意が難しい場合は、硬筆の学習に取り組んでください。